



Kumamoto Prefectural
SEISEIKO High School

済々黌



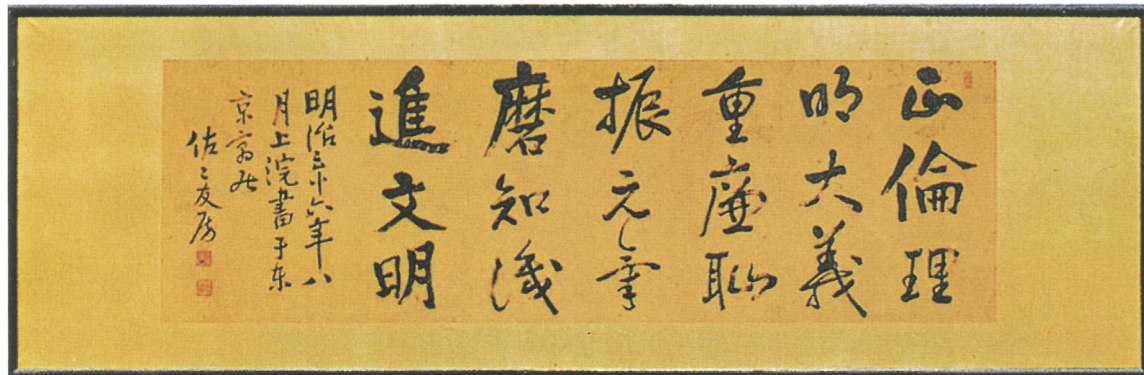
令和5年度
熊本県立済々黌高等学校
学校要覧



済々黌生みの親
佐々友房先生

済々黌育での親
井芹経平先生

三綱領



明治15年創立の際制定

ごあいさつ



覚長 鶴山 幸樹

本覺教育活動の大きな目標は、社会のリーダーとして、あるいはリーダーを支える立場として様々な分野で活躍する人材を育成することです。その目標を達成するために、生徒には学業と部活動等との両立に向け努力することを求めています。簡単なことではありませんが、両立を目指すプロセスで悩んだり、工夫したり、自分の弱さに気づいたり、周囲の支援に感謝したりといった経験こそが重要であると考えています。

また、学校行事に力を注ぐことも本覺生の気質であると言えます。学業、部活動、生徒会活動等、どれも手を抜かず精一杯取り組むことは、社会に出て大きな困難に直面した際、新しい人間関係を構築する際、あるいは組織の一員としての役割を果たす際に大きな力となります。実際、本覺卒業生は、政治、行政、経済、医療、教育、報道、サービス業、製造業、文化、芸能、スポーツ等々、あらゆる分野でトップランナーとして活躍しており、このような高校時代の経験が活かされているものと思います。

高校3年間だけでなく、卒業後の長い人生も「済々黌生」として社会貢献や自己実現を目指し生きていく、こういう若者を育て社会に輩出していくことが本覺の使命です。これからも「済々黌に行きたい」「済々黌を選んでよかった」「済々黌の卒業生でよかった」「さすが済々黌生」、そういう声が多く聞かれるよう生徒・職員ともに努力してまいります。

済々黌の歴史 History

- 明治12年12月 5日 ● 佐々友房・高橋長秋、その他有志相図り高田原相撲町に同心学舎を創立
- 明治15年 2月11日 ● 飯田熊太・佐々友房ら三綱領の三育主義をもって済々黌を創設
- 明治16年 5月21日 ● 宮内省より恩賜金五百円を下賜さる
- 明治29年 4月 1日 ● 山鹿・八代・天草(現鹿本・八代・天草の各高等学校)の三分黌を設立開校
- 明治33年 4月 1日 ● 第一済々黌・第二済々黌(現熊本高等学校)に分け、12月1日より第一済々黌を熊本県中学済々黌と称し県立移管
- 明治34年 6月 1日 ● 熊本県立中学済々黌と改称
- 大正 2年 3月20日 ● 孫文、宮崎滔天らとともに来黌
- 昭和 6年11月16日 ● 天皇陛下、本覺に行幸
- 昭和20年 7月 1日 ● 夜空襲にあい北覺舎・新覺舎・剣道場・柔道場・理科特別教室・寄宿舎その他焼失
- 昭和23年 4月 1日 ● 熊本県立済々黌高等学校と改称
- 昭和24年 4月 5日 ● 男女共学、通学区域制、週5日制を(昭和26年5月まで)実施
- 昭和35年 6月20日 ● 本館(鉄筋コンクリート3階建)の新築工事竣工
- 昭和59年 2月11日 ● 済々黌百周年記念事業による多士会館完成
- 平成 5年10月15日 ● 新体育館落成記念式典挙行
- 平成 9年 3月18日 ● 歴史資料館開館
- 平成11年 4月30日 ● 多目的学習棟「覺士館」落成記念式典挙行
- 平成13年 1月31日 ● 南覺舎改修
- 平成14年 1月31日 ● 北覺舎改修
- 平成15年 2月28日 ● 特別教室棟及び体育系部室の新築
- 平成22年10月25日 ● 管理棟落成記念式典挙行
- 平成24年 5月21日 ● 創立130周年記念式典挙行
- 平成24年12月 ● 同窓会より新覺門を寄贈
- 平成26年 3月28日 ● スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定校に決定
- 平成31年 3月31日 ● スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定終了
- 令和 4年11月11日 ● 創立140周年記念式典挙行



同心学舎



高田原時代の済々黌



旧本館 黄壁城(明治39年6月16日落成)



孫文来黌(大正2年)
中央孫文、前列左から3人目宮崎滔天



第30回全国高校選抜野球大会優勝(昭和33年)



黄線本館(昭和35年6月~平成21年3月)



体育館



歴史資料館内部(平成9年3月開館)



多目的学習棟「覺士館」(平成11年4月開館)



南覺舎(平成13年1月改修)

令和5年度入試
進路状況

夢への挑戦・実現へ!

済々黉は創立以来、国や地域のリーダー、あるいは社会の各分野で活躍する人材を数多く輩出してきました。本黉の名前の由来となった「多士済々」とは、多くの優れた人材が集まる様を表す言葉ですが、社会に有為な人材の育成という本黉の進路指導のスタンスは、現在でも終始一貫変わりありません。大学入試でも、志を高く持ち本当に自分が行きたい大学を目指すというチャレンジスピリット旺盛な生徒達を全面的にバックアップしていきます。

過去5ヶ年の主な上級学校合格状況

大学名	年度				5			大学名	年度				5										
	31	2	3	4	現役	既卒	計		31	2	3	4	現役	既卒	計								
北海道大	2	2	0	4	0	0	0	自治医科大	1	0	0	0	0	0	0								
東北大	2	0	0	0	2	0	2	青山学院大	2	3	1	5	2	3	5								
筑波大	4	1	0	0	2	2	4	慶應義塾大	5	1	6	4	1	2	3								
埼玉大	1	1	2	0	1	0	1	芝浦工業大	2	0	0	0	0	0	0								
千葉大	1	4	1	1	2	0	2	上智大	0	0	1	1	0	0	0								
お茶の水女子大	0	2	1	1	3	1	4	中央大	13	10	7	9	5	4	9								
電気通信大	1	2	1	1	0	0	0	津田塾大	3	0	2	0	1	0	1								
東京大	1	0	2	3	1	0	1	東京理科大	12	4	4	8	1	2	3								
東京外国語大	1	1	1	1	1	0	1	日本大	5	6	4	4	1	8	9								
東京学芸大	5	2	3	2	0	0	0	法政大	19	8	15	14	3	2	5								
東京工業大	1	0	0	0	0	1	1	明治大	14	6	10	17	2	6	8								
一橋大	0	0	3	2	1	1	2	立教大	7	3	2	8	2	3	5								
横浜国立大	6	2	1	2	0	1	1	早稲田大	8	5	7	9	5	0	5								
名古屋大	0	4	2	0	0	0	0	同志社大	14	9	15	38	10	8	18								
京都大	5	4	4	8	1	1	2	立命館大	46	59	54	66	31	24	55								
大阪大	8	10	9	18	7	2	9	関西大	13	15	6	10	6	2	8								
神戸大	3	5	1	5	4	1	5	近畿大	19	18	16	34	16	12	28								
岡山大	1	1	0	0	3	2	5	関西学院大	5	7	2	12	14	7	21								
広島大	13	9	11	9	16	0	16	西南学院大	54	64	29	57	37	31	68								
九州大	51	38	53	48	27	8	35	福岡大	35	37	40	66	39	20	59								
九州工業大	5	6	6	5	9	3	12	熊本学園大	9	13	6	15	21	7	28								
福岡教育大	4	5	3	5	2	1	3	崇城大	25	39	57	51	31	15	46								
佐賀大	12	4	5	6	2	0	2	熊本保健科学大	23	41	24	26	26	2	28								
長崎大	9	8	12	20	5	3	8	その他の私立大学	119	107	75	104	56	23	79								
大分大	0	4	4	2	4	2	6	私立大計	453	455	383	558	310	181	491								
宮崎大	5	6	3	5	2	3	5	防衛医科大	3	1	3	0	0	1	1								
鹿児島大	26	23	20	18	20	5	25	防衛大	6	7	4	2	0	0	0								
琉球大	0	0	2	0	0	1	1	その他の大	2	2	0	0	2	0	2								
熊本大	文	7	16	11	7	6	0	6	大 学 校 計	11	10	7	2	2	1	3							
	教育	20	23	23	27	11	0	11	川崎市立看護短大	0	0	1	0	0	0	0							
	法	17	17	10	16	11	4	15	大分県立芸術文化短大	0	0	1	0	0	0	0							
	理	11	16	15	16	6	4	10	尚絅大学短大部	1	1	0	0	0	0	0							
	医・医	4	4	1	1	0	0	0	その他の短大	0	0	0	0	1	1	2							
	医・保	11	8	14	13	7	1	8	短 大 計	1	1	2	0	1	1	2							
	薬	5	2	9	3	3	1	4	熊本医療附看護	1	4	0	1	0	0	0							
	工	28	39	37	46	28	1	29	その他の専門学校等	0	1	2	1	0	0	0							
小計	103	125	120	129	72	11	83	高専・専門学校等	1	5	2	2	0	0	0								
その他の国立大	11	14	16	15	17	3	20	過去5ヶ年の主な就職試験合格状況															
国立大計	281	281	286	310	204	52	256	年度		31	2	3	4	5									
東京都立大	0	2	0	1	0	0	0	公務員	自衛隊	0	0	0	2	0	0	0							
大阪府立大	1	3	1	4	0	2	地方公務員										4	3	1	1	0	0	0
北九州市立大	6	3	5	7	1	1	2										国家公務員	0	0	0	1	1	0
熊本県立大	18	26	20	26	23	1	24	民間企業への就職	0	0	0	0	0	0	0								
その他の公立大	23	16	15	12	14	3	17	就職計	4	3	1	4	1	0	1								
公立大計	52	51	42	50	38	7	45																

合格者体験談

東京大学 文科一類 奥野 真啓



大学受験は、自分で人生の方向性を決定づける初の体験となります。受験は本当に良い人生経験となります。結果的に合格したから、というのがありますが私は受験がとても楽しかったので皆さんにも受験を楽しく有意義な体験してほしいと思います。

私は高校2年生の9月から受験勉強を開始しました。ちなみに高校入試の点数は190点台でした。また部活は3年の6月までしていました。めっちゃくちゃ賢くなくても、2年から1年半を戦略的に使えば合格できます。

私は母黉の後輩諸君のために力を尽くしたいと思っているので、何かわからないことがあれば私にコンタクトを取っていただければ何でも協力します。

京都大学 工学部情報学科 住吉 秀心



まず、僕が思う受験で大切なことを挙げます。

- 一つ目は、考えるのをやめないこと
- 二つ目は、高いところに目標を置くこと
- 三つ目は、自分のメンタルと向き合うこと

です。以上の三つで僕が言いたいのは、受験を自分の成長の絶好の機会として大いに生かしてほしいということです。

これに合格不合格は関係ありません。高い目標に向かって、頭を常に使って努力すること、その中で自分と向き合うことが受験勉強の真の対価であり、最も重要な部分だと思うからです。

一橋大学 経済学部 長田 和真



1、2年の頃は主体的な勉強をしていませんでしたが定期テストだけは真面目に勉強していました。定期テストは蔑ろにされがちですがこれで良い順位を取ることが難関国立大合格の必要条件なので真面目に取り組み、勝ち癖をつけていきましょう。大学受験では志望校の配点や特徴などを押さえて自分の成績と相談しながらしっかりと戦略を練って挑むことが大切であり、それは基本的に自分でしなければなりません。合格者に話を聞くのが最善でしょう。

君たちのライバルは私立の中高一貫校や他県の進学校の生徒です。基準の高い彼らに勝つために報われるまで努力しましょう。要領が悪いなら人より早く起きて勉強しましょう。

九州大学 教育学部 吉田 翔



後輩に合格体験談を話に行ったとき、1年の頃の担任の先生に「まさか、君が九州大学に行くなんでなあ。」と驚かれました。つまり、今は信じられないかもしれませんが、数年後には、あなたが自分でも驚くほどの難関大学に受かっているなんてことも十分にありえます。自分のレベルに合わせた大学を目指すのではなく、もっとレベルが高い大学を目指して、今後の努力次第で十分に進路を実現できると思います。

受験期に基礎からやろうと考えていたら本当に受験期になって時間が足りませんよ。部活などで忙しいと思いますが、1、2年生のうちにコツコツと英単語や文法、数学の公式などの基礎を疎かにせず、理解していくことが大事ですよ。

熊本大学 薬学部 薬学科 本田 遥香



勉強の取り組み方については、当たり前のことを当たり前にすることです。私は授業で寝ないことを大前提に予習・復習、定期テストを大切にすることを意識してきました。特に定期テストには大切な内容が沢山詰まっているのでその1、2年生の定期テストから真剣に取り組んで基礎固めしておくことは本当に大切だったと思います。それから予習を簡単に諦めないことです。答えを出せなくても数学1問に1時間かけたこともあります。でも粘り強く取り組んだことで模試や演習で時間いっぱい考える癖がついて、自力で答えを出せることが増え、記述式の力がつきました。

私が一番伝えたいのは最後まで諦めないことの大切さです。本番の試験が終わった瞬間に「やれることはやったし、落ちて後悔はない」と思えて、合格という結果も得られたと思います。済々黉のやり方を信じて今一生懸命取り組みれば大丈夫です、私の体験から保証します!

本覚では、豊かな人間性を養い幅広い知識を磨くとともに、個性を伸ばすためのカリキュラムを編成し、世界をリードするグローバルリーダー(済々多士)の育成に努めています。また、文理コース分けを2年次に実施し、生徒の多様な進路希望の実現を目指しています。

■ 生徒在籍数及び学級数(令和5年4月3日)

学年	在籍者数			学級数
	男	女	計	
第1学年	192	221	413	10
第2学年	175	232	407	10
第3学年	192	208	400	10
計	559	661	1,220	30

■ 本校の教育課程 週33時間(令和6年度)【予定】

※希望者が少数のコースは開設しません。同じ枠内の複数科目の表記は選択科目を表します。

学年	現代の国語	言語文化	数学I	数学A	数学II	化学基礎	生物基礎	体育	保健	英語コミュニケーションI	論理表現I	歴史総合	芸術	家庭基礎	情報I	総探	LHR
1年	2	3	2	2	1	2	2	3	1	3	2	2	2	2	2	1	1
2年 文系	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	地学基礎	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理表現II	地理総合	歴史総合	芸術 家庭	裁量	総探	LHR	
2年 理系	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	物理基礎	物理/生物	化学	体育	保健	英語コミュニケーションII	論理表現II	地理総合	歴史総合	裁量	総探	LHR
3年 文I	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	体育	英語コミュニケーションIII	論理表現II	地理/日本史/世界史/倫理政経	芸術/情報	裁量	総探	LHR				
3年 文II	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	化学/生物/地学 2つ	体育	英語コミュニケーションIII	論理表現II	地理/日本史/世界史	政治経済	裁量	総探	LHR			
3年 文III	論理国語	古典探究	数学II	数学B	数学C	化学/生物/地学 2つ	体育	英語コミュニケーションIII	論理表現II	[地理/日本史/世界史+倫理政経] or [地歴2科目]	4+4	裁量	総探	LHR			
3年 理I	論理国語	古典探究	数学B	数学C	数学応用	物理/生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理表現II	地理/日本史/世界史 倫理政経	裁量	総探	LHR			
3年 理II	論理国語	古典探究	数学III	数学B	数学C	物理/生物	化学	体育	英語コミュニケーションIII	論理表現II	地理/日本史/世界史 倫理政経	裁量	総探	LHR			

先輩たちの声



済々堂の魅力はズバリ「済春」を謳歌できる文武両道の学校!という事です!済々堂はとにかく充実しています!充実すぎているので毎日が弾丸のように速く過ぎてしまいます。その中でも一人一人が、時間の使い方が上手くなっていくので限りある時間を工夫して使い、勉強と部活の両立を頑張っています。それでは、皆さんの未だ知らないであろう済々堂について話して行こうと思います。

まず一つ目は「勉強」です。済々堂は「授業で勝負」というほど授業を大切にしています。機知に富んだ先生方が熱心に指導してくださり、多様な仲間と共に切磋琢磨して頑張ることが出来ます。先生方も親身になって教えてくださるので、わからないところがあるとすぐに解決することができます!また、多士会館という卒業生の方々が提供してくださる自習場所があるのも魅力の一つだと思います。

二つ目は「部活」です。済々堂は生徒の9割以上が入部しており、文化部、運動部ともにそれぞれの部活が県や九州、全国大会で活躍しています。私が所属している吹奏楽部も九州大会出場という高い目標を持って、愉快な仲間たちと理想の音楽を追求して頑張っています!このように済々堂生は部活と勉強で多忙な日々を送っていますが、それを乗り越えられるのも周りにいる個性豊かな仲間のおかげだと思います。素晴らしい才能を持った人々の集団の中に身を置くことと本当にいい刺激を受けることができ、そして互いに支え合い音楽を共に過ごしていく時間はかけがえのない時間だと思います!

三つ目は「済春」です。済々堂は学校行事での熱量が本当に凄まじいと思います!そのエネルギーは計り知ることができず、特に恩賜記念大運動会での全校生徒による三綱領唱和や堂歌斉唱は胸に響く熱いものを共有でき「済春」を感じることができます!

このように素晴らしい仲間と思えた環境の中で過ごすことは本当にかげがえのないことだと思います!皆さんが、人生において大切な高校生活を、この済々堂で過ごせることを心から願っています!

十時 悠慎(藤園中出身) 吹奏楽部



もう志望校が決まっている人、まだ迷っている人など色々な人がいると思います。ここでは、済々堂の魅力について紹介します。

1つ目は済々堂生の一日の流れについてです。8時25分からSHR(ショートホームルーム)が始まります。7時30分に学校に来て朝から勉強している人もいます。基本は50分授業で、月・金曜日は6限、火・水・木曜日は7限授業です。予習や週末課題が多くて大変なこともあります。個人的にユニークな先生がたくさんいらっしゃって授業はとても楽しいです。

2つ目は行事についてです。恩賜記念大運動会、文化祭、マラソン大会に加え、学期ごとにクラスマッチが開かれます。さらに、1年生は入学してすぐに阿蘇で行われる宿泊研修、12月には修学旅行、2、3年生は学年別遠足など楽しい行事が盛り沢山です。特に、5月に行われる恩賜記念大運動会は今年で138回目を数え、とても伝統があり、済々堂生全員で盛り上がる一大行事です。

3つ目は部活動です。済々堂高校には20の運動部と23の文化部があります。応援同好会やクイズ研究同好会、漕艇部など県内で珍しい部活も多く、たくさんの部活が輝かしい実績を残しています。土日や長期休みも毎日のように学校に来て練習しており、たくさんの仲間とともに苦楽をともにした経験は、一番の思い出になります。

ここには書ききれませんが、済々堂高校にはもっと沢山の魅力があります。最初の一步を踏み出す勇気と、やる気さえあれば勉強や部活動以外にも様々なことに挑戦できます。みなさんも本覚で一生涯の思い出になる高校生活を送りましょう!

佐藤 ひかり(帯山中出身) 生徒会総務委員長

国際的素養を備え世界をリードする 済々多士の育成



1 国際感覚を磨きます

身近な地域の課題に関する研究を進めながら、地球的視野で思考する態度や能力を身に付け、国際社会に生きる日本人としての自覚を育みます。

2 課題設定・解決力を身に付けます

現代社会が抱える問題や課題に対する強い関心を持ち、論理的思考や科学的思考に基づいて課題解決を図る力を養います。

3 コミュニケーション能力を高めます

英語や日本語で自分の考えを論理的に発信できる力を育てます。また、課題解決を目指して、当事者意識を持ち、他者と協働する力を身に付けます。

4 批判的思考と創造力の向上を図ります

あらゆる情報や他人の意見を無批判に受け容れたり、一方的に否定したりするのではなく、自分なりの疑問や課題意識を持ち、能動的に捉える思考習慣や態度を身に付けます。

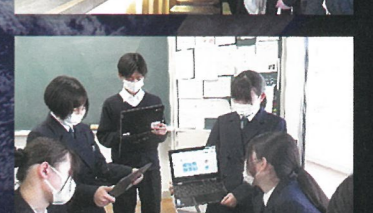
活動例

- 1年生
- ◎リサーチ基礎
 - ◎各種講演会・出張授業
 - ◎夏季英語研修(海外留学生とのワークショップ)
 - ◎SAP(インターンシップ)
 - ◎フィールドワーク
 - ◎課題研究(グループ)
 - ◎修学旅行での探究活動(スタディツアー)
 - ◎済々未来探究成果発表会
 - ※夏季英語研修は希望者対象です。

- 2年生
- ◎リサーチ基礎
 - ◎各主講演会・出張授業
 - ◎職員ゼミ(課題研究に向かう力を養成)
 - ◎海外研修(海外へのフィールドトリップ)
 - ◎課題研究(個人)
 - ◎フィールドワーク
 - ◎研究論文作成
 - ◎済々未来探究成果発表会
 - ※海外研修は希望者対象です。

校外研修・発表会等

- ◎京都大学ポスターセッション
- ◎高校生国際シンポジウム(Glocal Academy主催)
- ◎九州大学アカデミックフェスティバル
- ◎熊本スーパーハイスクール(KSH)発表会 など





4 Apr | 5 May | 6 Jun | 7 Jul | 8 Aug | 9 Sep | 10 Oct | 11 Nov | 12 Dec | 1 Jan | 2 Feb | 3 Mar

- 4 Apr**
 - 入学式
 - 実力考査
 - 新入生宿泊研修
- 5 May**
 - 運動会
 - 中間考査
 - 高校総体
 - 高校総文祭
- 6 Jun**
 - AED職員研修
 - 期末考査
- 7 Jul**
 - クラスマッチ
 - 進路講演会
 - 夏季前期課外
 - 野球の全校応援
 - 職業別講演会
- 8 Aug**
 - 1年勤労体験 学習・夏季研修
 - 2年夏季海外研修
 - 3年集中学集会
 - 夏季後期課外
- 9 Sep**
 - 実力考査
 - 文化祭
- 10 Oct**
 - 中間考査
 - 芸術鑑賞
 - 防災避難訓練
- 11 Nov**
 - 実力考査
 - 学年別遠足 (2・3年)
 - 期末考査
 - 大学出張講義
- 12 Dec**
 - 1年修学旅行
 - 武道大会・ダンス発表会
 - 済々未来探究 成果発表会
 - 冬季課外
- 1 Jan**
 - 実力考査
 - 大学入試 センター試験
- 2 Feb**
 - マラソン大会
 - 学年末考査
 - 創立記念式典
- 3 Mar**
 - 卒業式
 - 合格発表
 - クラスマッチ



多彩な部活動

運動部・同好会20・文化部・同好会23と多くの部があり、9割以上の生徒が所属しています。部活動においても、三綱領の精神は尊重され、意欲的・自主的に活動が行われています。陸上競技、水球、野球、ハンドボール、剣道、ボート部等が全国制覇の実績を持っています。その他にも多くの部が常に県内のトップクラスに位置しています。文化部は芸術関係の部や理科関係の部などがあり、いろいろなコンクールで受賞の実績を上げています。



運動部

- 陸上競技
- サッカー
- ラグビー
- 水球
- ハンドボール
- 弓道
- 水泳
- バレーボール
- 空手道
- 野球
- バドミントン
- 柔道(同好会)
- 剣道
- バスケットボール
- 応援(同好会)
- テニス
- ソフトテニス
- ボクシング(同好会)
- 漕艇
- 卓球

文化部

- 文芸
- 化学
- 生物
- 地学
- 書道
- 美術
- 放送
- 英語研究
- 写真
- 茶道
- 華道
- 吹奏楽
- 歴史研究
- JRC
- 合唱
- 箏曲
- 弦楽
- 演劇(同好会)
- 物理(同好会)
- 漫画研究(同好会)
- 囲碁将棋(同好会)
- 軽音楽(同好会)
- クイズ研究(同好会)

令和4年度運動部実績

- ▶ インターハイ出場
陸上競技部・弓道部
- ▶ 九州総体出場
陸上競技部・弓道部・漕艇部・水泳部・柔道同好会
- ▶ 全国選抜大会出場
漕艇部
- ▶ 九州新人大会出場
陸上競技部・漕艇部・弓道部・水泳部

令和3年度運動部実績

- ▶ インターハイ出場
陸上競技部・漕艇部・弓道部
- ▶ 九州総体出場
陸上競技部・漕艇部・弓道部・水泳部
テニス部・ソフトテニス部・空手道部
- ▶ 全国選抜大会出場
漕艇部
- ▶ 九州新人大会出場
陸上競技部・漕艇部・水泳部・テニス部



令和4年度文化部実績

- ▶ 放送部
第69回NHK杯全国高等学校放送コンテスト入選
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定
- ▶ 弦楽部
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定
- ▶ 吹奏楽部
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定
- ▶ 生物部
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定
第66回日本学生科学賞中央審査日本未来科学館賞受賞
マリンチャレンジプログラム2022全国大会出場
- ▶ 地学部
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定
- ▶ 文芸部
第47回全国高等学校総合文化祭鹿児島大会出場決定

令和3年度文化部実績

- ▶ 放送部
第68回NHK杯全国高等学校放送コンテスト入選
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定
- ▶ 弦楽部
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定
- ▶ 吹奏楽部
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定
- ▶ 生物部
第45回全国高等学校総合文化祭和歌山大会文部科学大臣賞受賞
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定
第65回日本学生科学賞中央予備審査進出
マリンチャレンジプログラム2021全国大会最優秀賞受賞
- ▶ 文芸部
第46回全国高等学校総合文化祭東京大会出場決定





養歌

明治四十五年
山形 元治 作詞
猪瀬 久三 作曲

一、碧落^{へきらく}揚げば偉^{かな}なる哉
渦巻^{みどり}く煙^{けい}幾^な百丈

世界一^{せかい}てふ大火^{たい}山^{さん} 我等^{われら}の意^い氣^きを^を示^しさ^ずや

銀杏^{ぎんぎん}城^{じょう}東^{とう}龍^{りゅう}山^{さん}の 翠^{みどり}を^を占^しむ^る済^{せい}々^{せい}養^{やう}

滾^{こん}々^{こん}尽^{じん}きぬ白^{はく}川^{せん}に 宏^{こう}壯^{そう}偉^ゐ大^{だい}の影^{かげ}う^つす

二、往^{その}昔^{かみ}懐^{おも}へば遠^{とほ}き哉^{かな} 同^{どう}心^{しん}の友^{とも}集^あまり^て

道^{みち}を^を講^{こう}ず^る一^{いち}茅^{ぼう}舍^{しゃ} 金^{きん}石^{せき}透^とす赤^{せき}誠^{せい}の

心^{こころ}筑^{つく}紫^しの杜^と鵲^{せき} 声^{こゑ}は雲^{くも}井^いに聞^きえて^や

恩^{いん}命^{めい}一^{いつ}下^か我^{わが}養^{やう}の 無^む比^ひの光^{こう}榮^{えい}銘^{めい}せ^よや

三、終^{しゅう}始^か一^{いつ}貫^{かん}渝^から^{ざる} 教^{おしえ}は知^しれ^よ三^{さん}綱^{こうりょう}領^{りょう}

清^{せい}明^{めい}、仁^{じん}愛^{あい}、剛^{こう}健^{けん}の 三^{さん}徳^{とく}之^{これ}がも^と、^{なる}

ふりさけみれば碧^{へき}万^{ばん}里^り 朝^{あさ}暁^{あけ}出^ひでん^ず大^{わたの}海^の原^{はら}

宇^う宙^{しゅう}の偉^い観^{かん}清^{せい}新^{しん}の 景^{けい}趣^{しゆ}は^やが^て我^{わが}理^り想^{さう}

四、あ、藤^{とう}肥^ひ州^{しゅう}の領^{りょう}せ^し地^ち あ、感^{かん}公^{こう}の治^{おさ}め^し土^ど

無^む限^{げん}の恩^{いん}沢^{たく}に民^{たみ}浴^{よく}し 流^{りゅう}風^{ふう}余^よ韻^{いん}尚^{おそ}存^{ぞん}す

歴^{れき}代^{だい}菊^{きく}池^ちの忠^{ちゅう}烈^{れつ}は 栄^{はえ}を^を桜^{おう}花^かと競^きふ^{なり}

天^{てん}地^ち万^{ばん}象^{しやう}皆^{みな}わが師^し 進^{しん}まん理^り想^{さう}の目^め標^{ひょう}に

交通アクセス



熊本県立済々養高等学校

〒860-0862 熊本市中央区黒髪2丁目22番1号
TEL.(096)343-6195(代表) FAX.(096)346-8943
URL <https://seiseiko-hs.ed.jp> E-mail seiseikou-h@pref.kumamoto.lg.jp

連絡先

